

## 工学府修士学位論文審査基準

### (審査体制)

学位論文の審査は、指導教員を含む3名以上の教員で行う。

### (評価項目)

#### 1. 研究の意義

研究テーマが学術的または社会的に十分な意義を有すると認められるか。

#### 2. 研究の位置付けの明確化

研究テーマの設定および研究の展開に際し、先行研究の十分な調査、文献引用により研究の位置づけが明確になされているか。

#### 3. 研究方法の妥当性

理論、実験、シミュレーション、試作、調査あるいは資料収集などの研究方法が適切であるか。

#### 4. 結論の妥当性と意義

研究結果の解釈およびそれから結論を導く過程が明確で論理的であるか。

#### 5. 論文の体裁

語法、文章表現、体裁が適切であるか。無断引用や学位論文として不適切な表現や表記がないか。

#### 6. 基礎知識

研究に関連した学問的知識を有しているか。

#### 7. 発表能力

研究発表の能力は十分であるか。また、質問を正確に理解し的確な回答ができるか。

### (評価基準)

上記1～7の評価項目すべてについて、修士学位論文として水準に達していると認められるものを合格とする。